

(別紙) 伊賀市上下水道料金システム構築業務委託に係る公募型プロポーザル評価基準表

	審査項目	評価項目 No.	評価方法	配点		
	システム機能要件	1	<ul style="list-style-type: none"> 機能は充実しているか 「システム機能要件確認書」から 「A」3点、「B」2点、「C」1点で総得点を算出 得点割合で採点する 配点×(総得点/1659点) 小数点以下の端数が生じた場合は、小数点第一位を四捨五入する	150	一次審査	
業務実施体制	提案システムの履行実績	2	<ul style="list-style-type: none"> 上下水道料金システム構築業務の履行実績が多いか 「履行実績書(様式第3号)」及び添付書類から履行実績に応じて採点 履行実績が多い順に、20点、15点、10点、5点、以下は0点とする	20		
	技術責任者の導入業務従事経験	3	<ul style="list-style-type: none"> 構築を担当する技術責任者がパソコンシステムでの上下水道料金システム導入業務の従事経験が多いか 「配置予定技術者届出書(様式第4号)」及び添付資料から従事経験に応じて採点 配置予定技術者の従事経験が多い順に、20点、15点、10点、5点、以下は0点とする	20		
	情報セキュリティ体制	4	<ul style="list-style-type: none"> 組織的に個人情報保護対策、情報セキュリティ対策等を行っているか プライバシーマーク、情報マネジメントシステムの取得状況について採点 ともに取得している場合は、10点、どちらかのみ場合は5点とする	10		
企画提案内容	機能性・操作性	5	<ul style="list-style-type: none"> 対象業務をシステム化するのに必要な機能水準を満たすか 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	120	二次審査	
		6	<ul style="list-style-type: none"> 操作手順、操作方法はわかりやすいか 見やすさを配慮したデザインか 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	80		
		7	<ul style="list-style-type: none"> 業務を効率化しうる機能等の提案があるか 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	80		
	基本的な考え方	8	<ul style="list-style-type: none"> 本業務における基本的な考え方は適切か 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	40		
	情報セキュリティ (機密性・完全性・可用性)	9	<ul style="list-style-type: none"> 本市ネットワーク上で移動するのに必要な情報セキュリティ対策が取られているか ウイルス対策、データ保護、バックアップ体制は整っているか 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	80		
	拡張性	10	<ul style="list-style-type: none"> 料金改定時における設定変更に関する方針は適切か 将来的に機能の追加、変更、他システムとの連携等、業務を効率化しうる機能拡張(カスタマイズ等)が可能か 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	80		
	データ移行	11	<ul style="list-style-type: none"> データの移行を円滑に行えるか(他システムからの移行、本業務終了後のデータ移行等) 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	80		
	実現性	12	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容が実現可能な導入体制・作業工程となっているか 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	80		
	サポート体制	13	<ul style="list-style-type: none"> バージョンアップに関する方針は適切か 稼働後の運用支援体制が十分で、障害発生時等、迅速な対応が可能か 「提案書」及び「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	160		
	取組み意欲 (プレゼンテーション全般)	14	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションの内容が簡潔かつ明瞭であるか 質問に対する応答が明快かつ迅速であるか 本業務への取組み意欲、熱意があるか 「プレゼンテーション及びヒアリング」をもとに審査委員が5段階評価を実施	160		
参考見積価格		15	<ul style="list-style-type: none"> イニシャルコスト(上下水道料金システム再構築業務費用)が妥当か 「イ①構築見積書及び精算内訳書」から採点 配点×(全体の最低提案額/当該提案額) 小数点以下の端数が生じた場合は、小数点第一位を四捨五入する	150		
		16	<ul style="list-style-type: none"> ランニングコスト(システム保守業務費用)が妥当か 「イ②5年間の保守経費」から採点 配点×(全体の最低提案額/当該提案額) 小数点以下の端数が生じた場合は、小数点第一位を四捨五入する	150		
			評価合計点	1,460		